

2011年11月
25号

発行

埼玉・タイ王国友好協会事務局
〒350-1192 川越市田町32-12
武州ガス(株)内 ☎049-247-5428

埼玉・タイ王国友好協会会報

URL: <http://www.saitama-thai-fa.ecnet.jp/>

埼玉王

第13回 総会開催

役員改選6名の新しい顔

去る七月四日、川越東武ホテルにおいて、第一三回総会と懇親会が開催されました。今回は東日本大震災の影響で例年より半月程遅い開催となりました。

総会では冒頭、震災犠牲者に黙祷を捧げた後、議事へと移りました。

本年度は役員改選を含む三議案が提案され、三議案共満場一致で承認されました。なお本年度の施設建設事業は、候補地等調査の予定ということになりました。その後、事務局より二月に実施された第八回タイ王国親善訪問の報告が、プロジェクトを用いて行われました。その後、埼玉県企業局の水道企画課長の齋藤弘氏が、JICA事業によるタイ・チョンブリ県で行われた水処理技術支援の取り組みを紹介し、海外展開に取り組む民間企業との官民連携の水ビジネスの推進の在り方と必要性について話をしました。

総会後、タイ王国大使ウィーラサック・フートラクーン氏や山口泰明、土屋品子顧問、埼玉県企業局の齋藤弘氏を来賓として迎え、懇親会が行われました。同大使は



▲総会で挨拶する原会長

挨拶で日本企業からのタイ王国への投資の期待を強調していました。



▲総会冒頭、東日本大震災被災者へ黙祷を捧げました



▲懇親会で挨拶するタイ王国大使

▲総会会場風景



▲懇親会で会長の挨拶を聞く出席者の皆さん



▲埼玉県企業局の齋藤弘氏



▲土屋品子顧問



▲山口泰明顧問



▲タイ王国大使夫妻を迎えて

役員 の 紹 介

総会審議の結果、次の方々に役員に就任していただくことになりました。
(敬称略)

顧問



山口 泰明
前衆議院議員

顧問



土屋 品子
前衆議院議員

顧問



西條 正和
元新電元工業(株)
常務取締役

会長



原 宏
武州ガス(株)
取締役会長

副会長(新)



松永 功
社埼玉県商工会
議所連合会会頭

副会長(新)



荻野 芳朗
埼玉経済同友会
代表幹事

副会長



利根 忠博
埼玉県経営者協
会特別顧問

幹事(新)



五十子 敦
本田技研工業(株)
埼玉製作所
事業管理部長

幹事



細沼 哲夫
日本伸管(株)
代表取締役会長

幹事



藤池 誠治
株デサン
代表取締役

幹事



吉野 寛治
吉野電化工業(株)
代表取締役

幹事



小嶋 一晃
株テレビ埼玉
取締役編成
技術担当総務局
長

幹事



笠井 和子
元ガールスカウト
日本連盟埼玉県
支部支部長

幹事



前島 静頭
医療法人顕正会
理事長

幹事(新)



島村 健
株島村工業
代表取締役

幹事(新)



原 敏成
武州ガス(株)
取締役社長

監事



大久保 敏三
株丸九百貨店
代表取締役

監事(新)



関根 勇治
初雁興業(株)
取締役社長

事務局長



吉田 正廣
武州ガス(株)
取締役社長室長

懇親会アルバム



懇親会会場は、大使と記念撮影をしたり、
名刺交換や情報交換をする会員の楽しい笑いや話し声が溢れました。

県企業局が タイ交流 応援団を結成

特別顧問に原会長



十月二一日、さいたま市の「プリムローズ有朋」で、埼玉県庁タイ王国交流応援団（略称タイ交流応援団）の設立総会が開かれ原会長が来賓として出席しました。同団は県職員（OBを含む）と参加に賛同した人で組織され、会長は公営企業管理者、副会長は企業局長、当会の原会長は特別顧問となっています。

県企業局は四月よりタイのチョンブリー県に技術支援を始めています。これは県企業局がこれまでに培った浄水場の水処理技術を生かし、同県水道に三年間の技術支援を行うものです。こうした活動を民間も含めた形で支援しようと、このタイ交流応援団が結成されました。

来賓として挨拶に立った原会長は、当会のこれまでの活動を紹介しますと共に、団員として協力していく決意を述べました。



▲会場では当会の活動が紹介されました

タイ・フェスティバル

靖国神社参道で開催

東日本大震災を考慮して中止となっていたタイ・フェスティバルが、十月八、九日に都内の靖国神社参道で開かれました。当日は穏やかな秋の天気にも恵まれ、例年の代々木公園での人出には及びませんでした。多くの人たちが賑わいました。

参道中央には、舞台が作られオープニングセレモニーが行われました。当会の原会長も来賓として招かれ、日本政策金融公庫

総裁の安居祥策氏や鳩山幸元総理夫人等と共に壇上上がり、テープカットをしました。

その後舞台ではタイの民族舞踊が披露され、会場の皆さんは一般の来場者と共々盛んな拍手を送っていました。

その後、原会長は吉田事務局長等と共にタイを紹介するテントなどを見て回りました。



▲会場風景



▲タイ王国大使と原会長



▲テープカットをする原会長



▲式後の舞台では、来場者がムエタイの試技に挑戦



▲タイを紹介する展示を熱心に見て回る原会長

ダルニー奨学金 本年度の授与者

本年度の新規授与者は、次の五名（年間一人一百万円です）



ウテン・セッタウォン
13歳



ウスイパット・ワンスク
14歳



ノンサワット・トンプロム
13歳



カセムサン・マハニン
13歳



クヒット・ラッタナスリー
13歳

タイにアクセス

会員
VOICE

僻地を選び、支援
……がいいですね

東京都
岡本高俊 さん



この会には設立当時から入会し、親善訪問にはこれまで4回参加しました。仕事上も合わせると、これまで10回以上タイに行きました。皆さんがよくおっしゃるように、タイ人は気持ちが温かく、気を許して、安心して付き合いができません。

すね。

この会がタイでも僻地を選び、支援してきていることについて、私はとてもいいところに着眼したと思います。また、王室との付き合いも持ち、教育行政機関との連携の上で活動を進めてきていることもいいことだと思います。

これからも、この活動は個人的にも、幅広い交友関係も含めて続けていきたいと思っています。

ムエタイ最強選手達が勢揃い

6月14日、新宿明治安田生命ホールでムエタイイベント「Thai Fight Extreme」の記者会見とタイ映画「ヤマダ・サムライ・オブ・アユタヤ」プレミア上映会があり、原会長が招かれました。

舞台上に勢揃いした選手達は国際的に活躍する国内外のムエタイボクサー達で、逞しい体でその存在をアピールしていました。このムエタイイベントは8月7日、有明コロシアムで行われ、収益金の一部は東日本大震災支援のために寄付されました。



▲原会長とウィーラサック・フートラクーンタイ王国大使



▲舞台上には大きなポスターが

ご存知ですか トウクトウクは日本生まれ?

タイのトウクトウクは人力車とバイクのエンジンを組み合わせ、物品の運搬に使われていましたが、1943年にダイハツのミゼットがタイに輸出されると、この人力三輪車の代用として利用されるようになりました。特にバンコクでは人力三輪車による人や物の運送が禁止されたこともあり、広く普及しました。

その後ミゼットの生産が廃止されたため、その車体をタイ風に改造するようになり、独特な三輪自動車トウクトウクが誕生したのです。

現在タイはトウクトウクを生産、輸出しています。日本生まれのトウクトウクは、タイで改造され成長し、世界に知られるようになったのです。



第10回水かけまつり & ワールドフェスタ

◀子供達の歓声に包まれた水かけまつり

▶夜までライブを楽しむ人達

毎年8月、さいたま新都心けやきひろばで、催される水かけまつり&ワールドフェスタ。今年も天候に恵まれ、12、13、14日の3日間、過去最高の59,000人の人出で賑わいました。今年で10回目、さいたま新都心けやきひろばの夏の風物詩として定着してきている様子が伺えました。

1日2回の水かけタイムには、水鉄砲やホースで水をかけ合う子供たちの声が広場に響き渡り、櫻の木陰では、タイをはじめ世界各地の料理を味わう人達で溢れていました。また舞台では民族舞踊やライブを楽しむ人々で夜まで賑わっていました。

●はじめてタイフェスティバルを見学、タイのすばらしさを実感。早く洪水が収まることを願うばかりです。

●タイの洪水のニュースを気しながらの編集でした。早く水が引きますように。

編集後記

埼玉・タイ王国友好協会ホームページ

URL:<http://www.saitama-thai-fa.ecnet.jp/>

●会員増強にお役立て下さい

会 員 募 集

年会費 法人会員 2万円 問い合わせ TEL:049-247-5428
個人会員 2千円 FAX:049-246-2118

(武州ガス隣内)